

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和6年 11月 7日

事業実施地区	川端区
事業名	災害時の電源確保事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 川端区 (代表者名) 区長 竹下 清 (連絡先) 026-228-0718

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

10月27日（日）川端区自主防災会で防災訓練を実施。 避難誘導訓練の中でポータブル電源による災害時の電源確保の有効性について確認をした。 川端区内5箇所から一時避難場所の公民館に向け移動用無線機と携帯電話を使用して公民館対策本部の固定局無線機と被災状況等を交信しながら集結した。その交信で使用した無線機（固定局、移動用）については今回購入したポータブル電源のみで充電し使用したが問題無く使用できたことを確認した。 （消防署による各種訓練も同日実施）	【事業完了日】 令和6年10月27日 【総事業費】 150,000円 【補助金額】 100,000円
--	---

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

・地震等の災害時に停電などにより電源の喪失が考えられるが、今回ポータブル電源を使用し無線機、携帯電話の電源確保が一定期間可能となる事が確認でき情報収集、連絡活動などが迅速に行われ災害時の地区内の減災につながると考えます。 又、避難誘導訓練が迅速に出来たことで自主防災訓練（参加者70名）も予定通り実施できました。
--

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

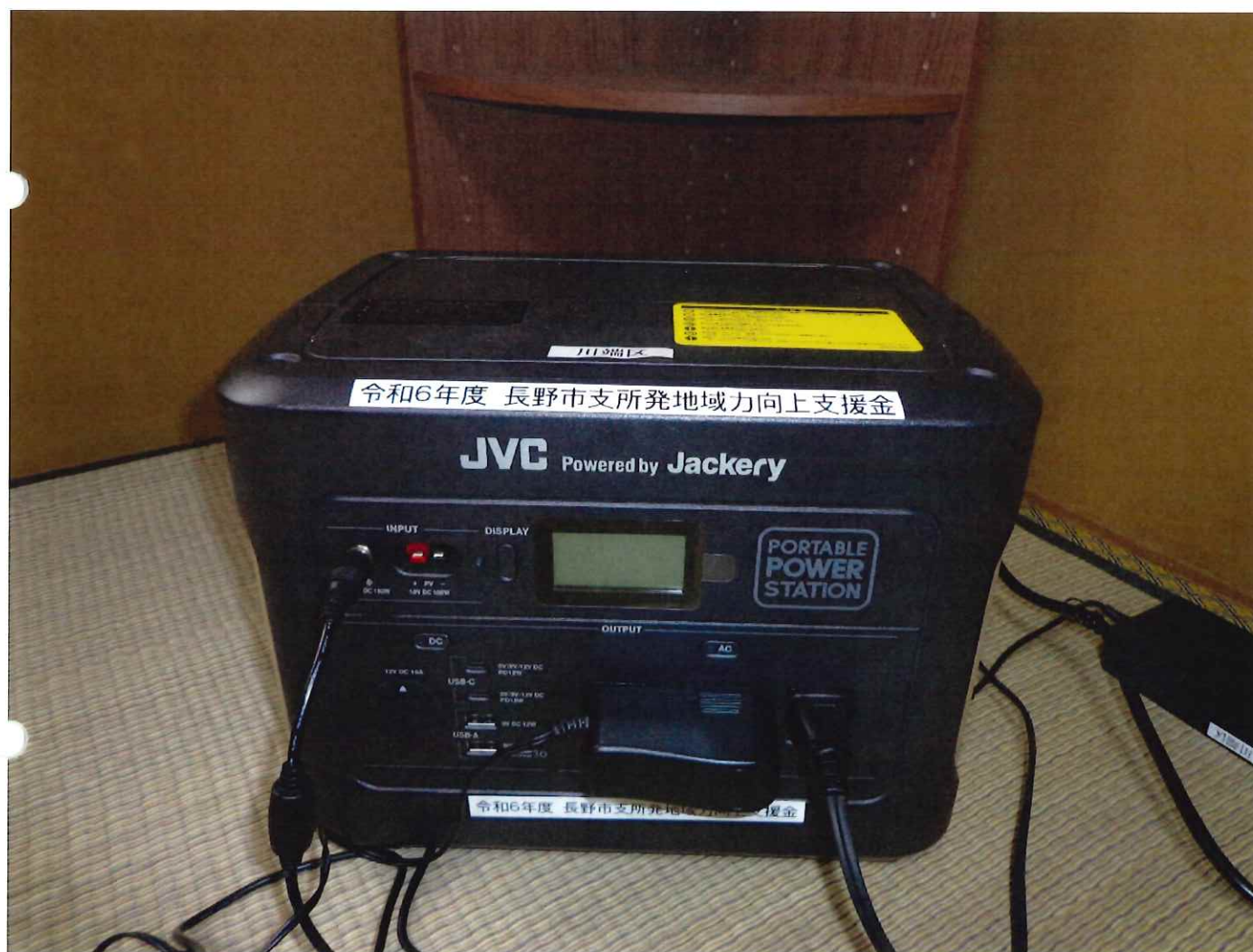
	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)	大きなトラブルも無く計画通りの効果が得られました。			

■今後の取組予定

来年以降は防災訓練等を通じて活用範囲拡大と習熟度の向上を図っていく。

ポータブル電源 (BN-RB10-C)

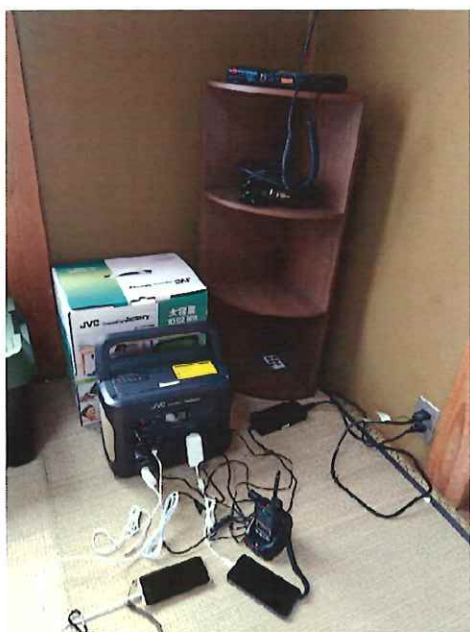
川端区自主防災会



無線局・携帯電話・モバイル無線機への電源確保



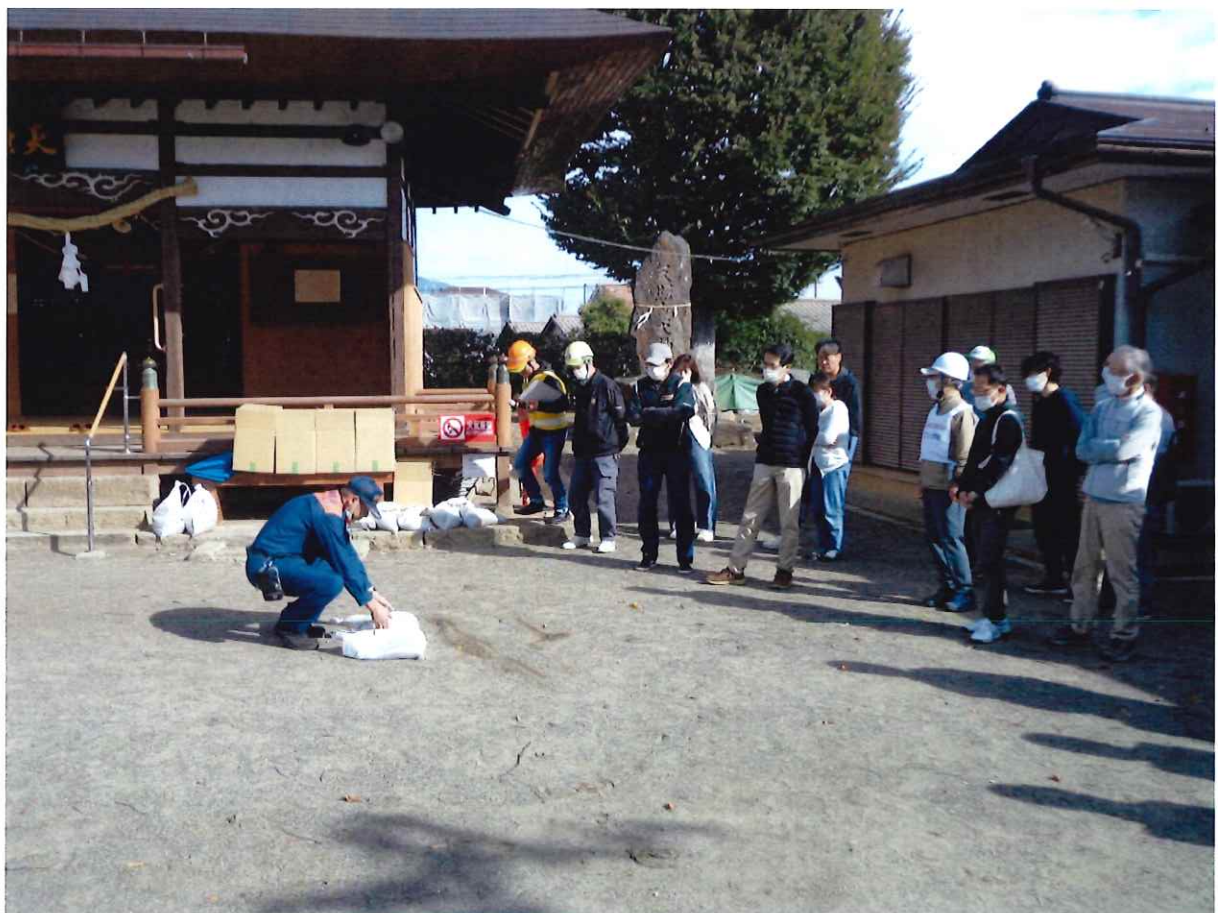
災害時の電源確保事業（ポータブル電源）



川端区自主防災訓練

(令和6年10月27日)





支所発地域力向上支援金 事業評価(古牧支所)

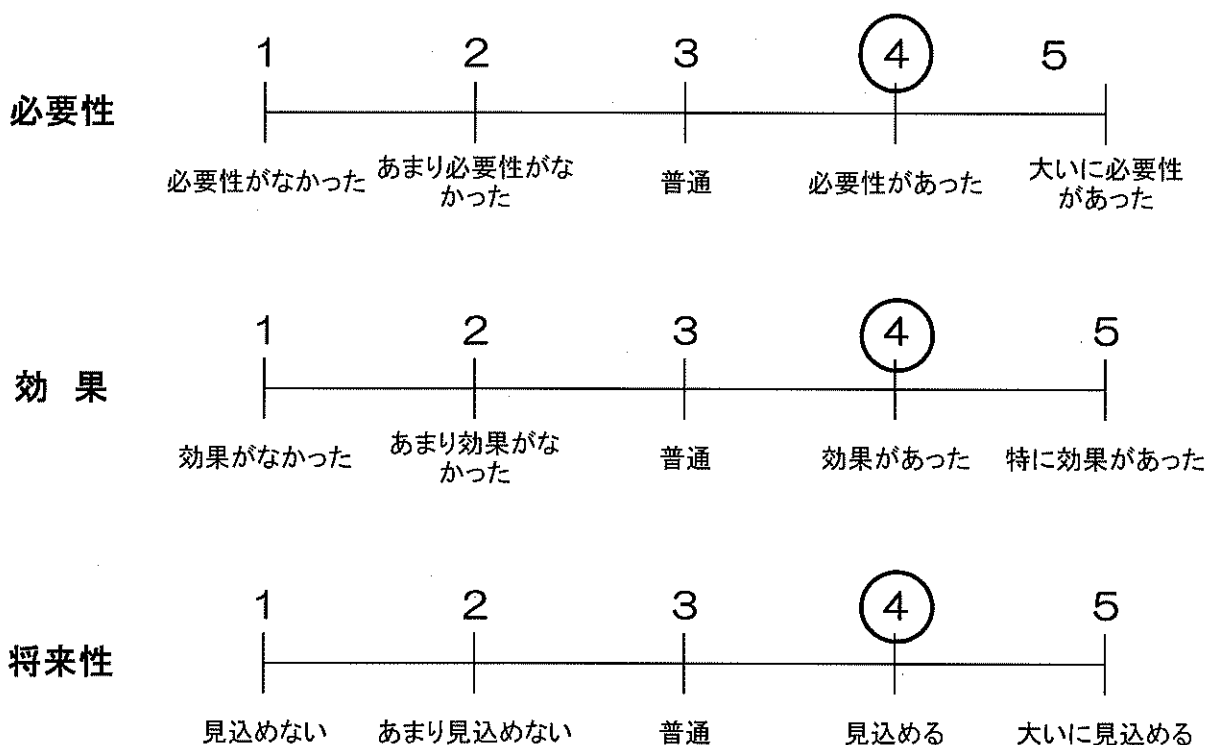
令和6年11月7日

事業名	災害時の電源確保事業
団体名	川端区

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分

安全安心活動



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

今年度は災害の停電時の電源確保対策として、充電機能を備えたポータブル電源を1機購入した。災害時の電源喪失に備えて情報収集や通信に必要な無線機、携帯電話、パソコンなどが一定期間は使用可能となり、自主防災に活用していくというものである。10月27日(日)に地区の防災訓練を実施し、約70名の参加があったと報告がありました。一連の訓練の中で、ポータブル電源による電源確保の有効性を確認できたとのこと。今後は他の防災備品も含めて保管場所の周知や使用方法の訓練等の適切な備えやメンテナンスが必要になってくると思います。防災訓練以外の地区行事でも定期的使用していくことで有効活用していただくようお願いします。